# 理事会報告書

## １．概要

| | |
|---|---|
| | 第９回　理事会 |
| 日　時 | 令和６年 ２月 ９日　18:30～21:00 |
| 場　所 | Web 会議 |
| 出席者 | 理事大山盛樹、井手伸二、山下潤一郎、小泉徹児、小無田彰仁、重松康志、永木照彦、浦川純二、志岐浩二、小柳　傑、飯野朋彦、池田章子<br>監事平野英三、柿田謙三、　大木田治夫<br>書記大月雅之、狩浦圭介<br>事務局坂井孝行 |

## ２．理事会議題と決定事項

### （１）審議事項

１）研修事業の有料化ならびに受講方式、県内外受講に係る差別化について
組織運営検討委員会で以下４点について検討。①無料の研修事業を有料化②生涯学習に係る研修等をポイント数に相応し増額③対面集合参加者とオンライン参加者との差別化④県内参加者と県外参加者の差別化。参加費無料の研修会で、現状参加者が増えた印象はなく、また他県からの申し込み者が多いこともある。本県会員の会費で研修会は運営されており、県内外で差を設けることは問題ない。具体的な金額、内容は組織運営検討委員会で検討。詳細は４月までに決定したい。審議の結果、①から④について提案通り可決された。

２）第７回日本在宅医療連合学会大会について
現在、山下副会長お一人が委員だが、当会に対してスタッフの派遣、演題提出の協力、セミナー等開催の協力、PT、OT、ST 合同で企画の検討、準備委員の選出の協力について希望あり。今回は長崎地区の部長クラスから２名の準備委員を選出し打診することについて審議。人選については三役に一任。その他４項目については協力していく。審議の結果、提案通り可決された。

３）士会承認研修会承認の件について
長崎北徳洲会病院より士会承認研修会の申請あり。審議の結果、提案通り可決された。

４）士会承認症例検討会承認の件について
ひとつの病院から９件、３日間かけて３例ずつという形で申請あり。内容は問題ない。審議の結果、提案通り可決された。

５）令和５年度諫早・長崎地区合同での症例検討会開催について
事業計画ではそれぞれの地区で単独企画・開催していたが、参加者、発表者が集まりにくいこともあり、今回は合同で行いたい。会場費等費用は合計金額を折半する形。審議の結果、提案通り可決された。

６）新入会承認について
総会員数 2,265 名、在会会員 1,971 名、休会会員 294 名。今月は入会２名、退会 20 名、復会５名、休会 109 名。在会からの退会が 17 名、理学療法士以外に転職が多かった。休会者にも転職が 12 名。審議の結果、提案通り可決された。

７）高校野球選手および指導者に対するアンケートについて
新規事業として、アンケート調査を行いたい。概ね 10 年ごとに実施している。予算は６万円。メディカルサポートについて、世間に対するアピールも検討。審議の結果、提案通り可決された。

### （２）報告事項

１）第 34 回長崎県学術大会進捗状況報告について
県学術大会の来賓について、知事、島原市長、OT 士会会長、ST 士会会長、看護協会会長、医師会会長への依頼を検討。演題はまだ１題、広報、協力を。県民公開講座のポスター配布を検討。

２）能登半島地震への災害派遣について
長崎からの災害派遣について、２月３日から７日で第１隊、本日から第２隊がスタート。第１隊は金沢市の避難所や志賀町、第２隊は輪島に入る。現在第６隊まで計画。現状、石川 J-RAT の拠点病院に寝泊まりして能登、珠洲、輪島、志賀の避難所を巡回する形。今後、支援が遅れていた珠洲や輪島など被害が大きかった地域に入っていく。内容は避難所の環境整備が中心。J-RAT 本部から継続した支援が必要と発信されているが、災害派遣に手を挙げていただいた人たちが大体これで一回りする。同じ方にもう一度お願いすることや、滞在期間の延長をお願いすることもあり得る。JIMTEF を終了した樋口先生が石川 J-RAT 本部に入る形で派遣される。

３）令和６年度 事業予算について
前回、予算が 304 万円のマイナスだったが、見直した結果現在マイナス 175 万円。公益事業比率は 81.8%。参加費の見直しなども加味すればさらにマイナスを減らした形で出せるであろうということ。県の委託事業も予算に入れる方向で検討。

４）令和６年度 事業計画について
各部局から令和６年度の事業計画提出あり。事業数は 104。審議にあったアンケート調査が新規事業。修正あれば２月末頃を目途にご連絡を。

５）Zoom ウェビナー運営マニュアルについて

運営マニュアルが完成。NAS の共有ファイルに入っているが、60MB スマートフォンでのダウンロードはお勧めしない。一度見ていただき、ご意見いただきたい。部長にも周知、案内する。

６）令和５年度 職域別ネットワーク推進研修会について
1 月 20 日にフルオンラインで開催。テーマは急性期における理学療法士の現状と課題で、3 名の先生に講演いただいたあとグループワーク。予算 222,900 円で決算は 159,498 円。参加者が 24 名と少なかった。開催曜日、方法を検討する必要あり。

７）長崎県高等学校新人体育大会サッカー競技メディカルサポートについて
1 月 20、21、27、28 日の 4 日間開催。会場は諫早と佐世保で、スタッフ 11 名で対応。対応試合は 25 試合で 5 件の対応、1 件の救急搬送あり。

８）キッズベースボールフェスタ in 上五島について
1 月 21、22 日に上五島で開催。本土から 2 名、上五島から 2 名計 4 名で対応。幼稚園生から小学 3 年生、中学生、高校生と幅広い年齢層に対し障害予防をテーマに実施。本来野球肘検診の医師団が来るところ天候不良で来島できず、スタッフが対応。高野連として、今後も島嶼部でのイベントは行っていく方向。

９）令和５年度 第３回長崎地区研修会について
令和 5 年度第 3 回の長崎地区研修会を企画。テーマは臨床研究の意義と実践、長崎記念病院の後藤先生を講師に招き、3 月 15 日フルオンラインで開催予定。

１０）令和５年度いさはや健康フェスティバルについて
1 月 28 日、諫早市文化会館で行われた諫早地区の健康福祉まつりで、理学療法士のコーナーを出展。7 名で取り組み。体力測定、転倒危険度測定、パンフレット配布を実施。参加は 45 名程度。

１１）令和５年度第３回諫早地区研修会について
1 月 30 日社会福祉協議会にて開催。北川先生と伊藤先生に講師と補助をしていただき、慢性期疾患患者に対する呼吸リハビリテーションをテーマに、実技の対面研修を行った。聴診や手技の指導など有意義な実技研修だった。当日 6 名のキャンセルあり。

１２）令和５年度 南島原市健康福祉祭りについて
1 月 28 日に南島原市有家コレジヨホールにて開催。スタッフは 7 名予定のところ 5 名で対応。対象者は 150 名で少人数での対応が大変だった様子。内容はリハビリテーションの紹介や体操 DVD の体験。予算は当日欠席の 2 名分の運営費が残っている。

## （３）その他報告事項

１）定時総会について
令和 6 年度の定時総会について、開催形式はハイブリッド、会場は出島メッセ。会場使用料は 106,000 円。昨年は 230,000 円だった。全体の予算は今回 576,000 円。昨年は 700,000 円。

２）県学会抄録締め切りについて
学会の抄録締め切りについて、2 月 13 日が一応の締め切りになっているが、運営からは 3 月 8 日が最終延長可能ということ。2 月 13 日の締め切り後、3 月 8 日まで延長。

３）三士会合同介護保険研修会について
現在対面での参加者は 20 名。オンライン参加者は長崎地区から 31 名、西彼・西海地区が 10 名、諫早地区が 8 名、大村・東彼地区が 7 名、島原地区が 22 名、佐世保・県北地区が 23 名、島嶼部が上五島、壱岐、対馬それぞれ 2 名ずつで合わせて 105 名。対面とオンラインを合わせて 125 名。

４）スクールトレーナーについて
スクールトレーナーについて各都道府県から 1 名の推薦を出す形。できれば理事など役員が出て指導的役割を担うことができれば。人選はこれから検討。

５）次回理事会について
3 月の理事会は 3 月 8 日を予定。

６）養成校卒業式について
養成校の卒業式の案内あり。会長が出席予定。